

リグーリア州 Regione Liguria

www.turismoinliguria.it

州都：ジェノヴァ **Genova**

【州概要】

イタリア最大の港町ジェノヴァを中心に東西に弧を描くように、ティレニア海に面してフランス国境までのびるリヴィエラ海岸は、ヨットハーバーや小さな入り江が続く気候温暖なリゾート地。風光明媚なリゾート地ポルトフィーノやラパッコ、サンタ・マルゲリータ・リゲーレ、カジノと音楽祭で有名なサン・レモ、世界遺産にも登録されている 5 つの小さな村チンクエッテッレとポルトヴェーネレ



(世界遺産の項参照 写真▲世界遺産チンクエッテッレのヴェルナツツァ)など魅力的な小さな町や村が海岸沿いに点在しています。バジリコなどのハーブや「花のリヴィエラ海岸」では温暖な気候を利用して花の栽培が盛んで、ジェノヴァでは花と植物の祭典ユーロフローラ Euroflora が 5 年毎に開催されます。食では、急な斜面に広がるチンクエッテッレのブドウ畑からつくるワイン、「ペスト・ジェノヴェーゼ」として世界的に有名なバジリコソースを使ったパスタ、フォカッチャとよばれるパンなどが絶品です。

【 主要観光地案内 】

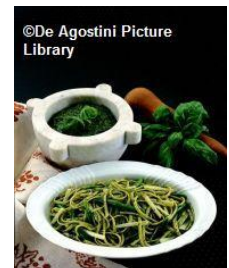
- **ジェノヴァ Genova** www.turismo.comune.genova.it

リグーリア州都でイタリア最大の港街ジェノヴァはコロンブスの出身地でもあり、中世の強大な海運国として繁栄した歴史と文化を今に伝えます。世界遺産にも登録された、かつての貴族の邸で今は美術館や市庁舎となった建物が並びガリバルディ通りやバルビ通りや、王宮、赤の宮殿、白の宮殿、サン・ロレンツォ大聖堂 (写真▶)、王宮、ドゥカーレ宮殿、フェラーリ広場周辺は芸術・観光の中心地。また、建築家レンゾ・ピアノが手がけたベイ・エリア (Porto Vecchio 旧港) は、トレンディなスポットに整備され、ヨーロッパ最大の水族館もあり、市民・観光客で賑わっています。港には、多くのクルーズ船も寄港し、ポートショーはじめ大きな見本市も多く開催されます。またこの街ではぜひ本場のパスタ・ジェノヴェーゼもぜひご賞味下さい。



バジリコソースのパスタ▶

- ◀クルーズ船も寄港する港
- ◀コロンブスの生家



*ジェノバ・カード・ムゼイ **La Card Musei di Genova** www.museigenova.it/ (英語可)

多数のジェノヴァ市内の美術館が無料となる観光に便利なカード

● **リヴィエラ海岸東 Riviera Levante のリゾート地**

ポルトフィーノ Portofino、 ラパッロ Rapallo、 サンタ・マルゲリータ Santa Margherita



ジェノヴァのすぐ東側から始まる東リヴィエラ海岸の中でも世界的に有名な高級リゾート地といえば、ポルトフィーノ。イタリアで最も美しい深い入り江の奥にある古い漁村ながら、映画スターや富豪が別荘を構えています。丘の上にはデラックスリゾートホテルもあり、カラフルな建物、漁船、豪華なヨットやクルーザーが絵のような入り江に同居しています。ポルトフィーノ岬の付け根に位置するラパッロや、サンタ・マルゲリータも温暖な気候と設備の良い

施設があるリゾート地です。数日間同じ街にとどまり、近場をゆっくりと探索するなどして贅沢な時間の過ごし方をさせてみてはいかがでしょうか。

ポルトフィーノ周辺観光サイト www.terrediportofino.eu/ (イタリア語のみ)

ポルトフィーノ観光局 www.portofinocoast.it アクティビティ、お勧めの海岸・レストランなどを紹介。

ポルトフィーノ自然公園 www.parks.it/parco.portofino/ (英語有) お勧めウォーキングコース、地図等

ポルトフィーノ 海洋自然保護地区 www.portofinoamp.it/it/ 貴重な動植物を直接楽しむことができる

ポルトフィーノ周辺～交通案内サイト～

・ Trasporti Marittimi Turistici Golfo Paradiso (船) www.golfoparadiso.it

・ ティグリオ交通 (バス) www.tigulliotrasporti.it



ラパッロ (写真右) では、夏には野外コンサートが開かれます。

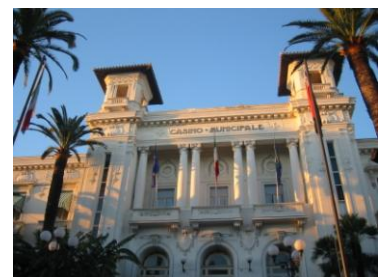
観光情報サイト www.comune.rapallo.ge.it/interna_AT.asp?id=210

(イタリア語のみ)

● **リヴィエラ西海岸 Riviera dei Fiori のリゾート地**

ヴェンティミリア Ventimiglia サン・レモ San Remo

フランス国境近くのヴェティミリアからアラッシオまでの約 70km にわたる海岸線は「花のリヴィエラ」とよばれ、欧米のリゾート客に特に人気があります。海岸線に沿って花々が咲き誇り、花の栽培農園だけでなく公園、街の通りなどどこも見事な花であふれています。オリ



ーブの栽培も盛んです。イタリア最西端の街ヴェンティミリアには重要な花市場があり、近郊のモルトラ Mortola には海に面した美しいハンブリー庭園 **Giardini Botanici Villa Hambury** もあります。日本でも音楽祭で有名なサン・レモは花のリヴィエラ海岸の中心リゾート地。ホテル、レストラン、カジノ(写真▲)マリーナ、ショッピング街、などの娯楽施設や、旧市街の散策やピニョーネ山からのパノラマも楽しめます。またノーベルが晩年暮らした屋敷 **Villa Nobel** も残っています。花に溢れたこのエリアは「花・植物」をテーマにしたツアーにも適しています。

リグーリア州の世界遺産

● “レ・ストラデー・ヌオーヴェ”と“パラッツィ・デイ・ロッシ” (新道とロッシの館)

Genova Le Strade Nuove ei Palazzi dei Rolli

所在地： ジェノヴァ (ミラノの南 150km)

登録年： 2006



16 世紀に総督ドリアのもと、スペインと同盟を結び、欧州カトリック世界のメイン銀行となって金融業で繁栄したジェノヴァ共和国。世界から訪れる来賓用迎賓館の必要性から、16 世紀後半から 17 世紀初頭にかけて、富裕貴族層が住む豪華な館・大邸宅を厳選し、“ロッシ”とよばれるリストに登録させて、それらを国家の来賓の宿泊先として法で制定していました。「パラッツィ・デイ・ロッシ (ロッシの館)」と呼ばれたこれらの大邸宅群は建築的にも価値あるものが多く、それらの建物のため次々に新道 (ストラデー・ヌオーヴェ) が造られ、それらの通り沿いは美しいルネッサンスやバロック様式の館が建つ有力諸貴族の豪華な大邸宅地となりました。中でも、1551 年から整備の始まった最初の新道は、現在

はガリバルディ通りと名を変え、16 世紀に共和国の政治を掌握した有力貴族が建てた豪勢な大邸宅・館の数々が、現在は美術館や市庁舎、銀行・店舗などとして当時の栄華を今に伝えています。

ユネスコサイト：<http://whc.unesco.org/en/list/1211>

写真▲ガリバルディ通り© Agenzia Regionale In Liguria



旧バルビ邸 (現王宮) の鏡の間▶

● ポルトヴェーネレ、チンクエテッレと小島群

Portovenere, Cinque Terre e Isole (Palmaria, Tino e Tinetto)

登録年： 1997

所在地： ポルトヴェーネレ ジェノヴァの南東約 114km、ラ・スペツィアの南 15km)



ヴェルナッツァ Vernazza、コルニリア Corniglia、マナローラ Manarola、リオ・マッジョーレ Riomaggiore、

パルマリア島、ティノー島、ティネット島、モンテロッシ (ジェノヴァの南東 93km、ラ・スペツィアの北 30km)

チンクエテッレとは「5つの土地」の意で、モンテロッシからリオ・マッジョーレまでの 5つの村々の総称。ここからポルトヴェーネレまでの海岸は現在では国立公園となっていますが、切り立った崖と

いう自然条件を克服して 1000 年に渡り息づいてきた村落の営みと、周囲の自然景観とが筆舌に尽くしがたい美しさをみせています。小さな入り江、カラフルな家々、崖沿いの道、海を臨む教会など、絵に描いたような景色が楽しめます。 ユネスコサイト：<http://whc.unesco.org/en/list/826>

ポルトヴェーネレとチンクエテッレ (世界遺産地区) サイト：www.cinqueterre.it/info.php (英語有)

チンクエッテッレ とポルトヴェーネレの交通案内・便利な情報

*列車でのアクセス

ピサ～ジェノヴァ間をつなぐ沿線上にあるチンクエッテッレの各町に、列車(各駅停車のローカル線)がとまります。夏季は特に運行本数が増えます。

*船でのアクセス

・ジェノヴァ、ポルトフィーノ、ラパッコからチンクエッテッレまでを結ぶフェリーボート

Servizio Marittimo del Tigullio (英語可) www.traghettiportofino.it/



*チンクエッテッレ内の移動

・船の利用 (春・夏限定) 公式サイト www.navigazionegolfodeipoeti.it/ (英語有)

Consozio Marittimo Turistico 5 terre チンクエッテッレの5つの村々をつなぐ船が、スペツィア、レリーチ、ポルトヴェーネレなどの周辺の町から、春・夏限定で運行されます。また夏の間は、さらに多くの周辺の港(マリーナ・ディ・カッラーラ、マリーナ・ディ・マッサ、フォルテ・ディ・マルミ、ヴィアレージョなど)とチンクエッテッレ、ポルトフィーノを結ぶ船が運行されます。

・バスの利用

チンクエッテッレでは、環境に配慮したエコバスが村中心部と鉄道駅をつないでいます。時刻表は季節によって変化します。

*5つの村をつないではいません。それぞれの村の中心部と鉄道駅を往復するものです。



・遊歩道の利用

チンクエッテッレの各村は遊歩道でつながり、周辺は国立公園となっております。トレッキング、マウンテンバイク、乗馬などを楽しむことができます。コース等の詳細情報は、下記の公式サイトをご参照ください。 *国立公園公式サイト www.parconazionale5terre.it (英語有)

*その他の情報

・チンクエッテッレのあるリグーリア州の観光サイトから、周辺宿泊情報などを含めた最新情報をご覧ください。 www.turismoinliguria.it (英語有)

・荷物預け

5つの村のうち、リオ・マッジョーレの駅構内には、一時荷物預けがございます。

利用可能時間 8:00～20:00 料金:1時間 0.50€ 連絡先: Tel. (+39) 0187-920633

・チンクエッテッレ・カード **Cinque Terre Cards**

チンクエッテッレ国立公園のみ、それに電車無料、または船無料の組み合わせの3タイプ

www.parconazionale5terre.it/5terrecardsnuovo_2.asp?id_lingue=2 (英語可)